

応援しよう♪そうしよう♪

選手が苦しいときは選手を勇気づけ、歓喜の瞬間は喜びを分かち合う、サポーターズソング。大宮旋風の吹き荒れる中、きっとあなたも歌わずにはいられなくなるはず！！

大宮の誇り

愛してるから 俺たちは歌うのさ
オレンジと紺の 大宮の誇り

愛してるぜ！We are ORANGE！

(曲：RCサクセション 雨上がりの夜空に)
愛してるぜ We are ORANGE！
気持ち込めて歌う~~のさ
俺らの誇りオオミ~~ヤ！
さあ~行こう~~ぜ~~♪

クレイジーゴール

ララララーラララ！
オレンジネイビーズ♪♪
共に暴れようぜ！
クレイジーゴール♪♪

ゴーイン・ナウ！(Going Now!)

大宮！ゴーインナ~~♪
大宮！ゴーインナ~~♪
大宮！ゴーイン・ゴーインナ~~♪

Rules

オレンジネイビーズ！どんな時も♪
貫いてみせろよ♪
俺たちのやりかた♪

無敵大宮！（曲：大脱走）

オオミヤ！弾~~けよう~~~！
攻め~~ろオ~レンジ軍団！！♪
♪ゴ~ルを！見せ~~てくれ~~~！
ムテ~~キ オオ~ミヤ♪（ワッショイ！）

得点したときの歌！

(曲：ブルーハーツ リンダリンダ)
♪アルディージャ~~~！！
オレンジ~~軍団！！ YEAH！！
アルディージャ~~~！！
オレンジ~~軍団！！
オ~~~オ~~~！！♪

寝ても大宮！（快勝のあとに！）

(曲：You Are My Sunshine)
寝ても大宮♪ 覚めても大宮♪
やっぱり大宮♪ ジャンキーさ♪♪
腹が減って♪ 金無くて♪
お前だけにはこの愛を~~♪

寝ても大宮！

行け行け大宮~~♪ 俺等の大宮~~♪
攻めあがれオレンジ♪
ララーララララ~~♪
行け行け大宮~~♪ 俺等の大宮~~♪
攻めあがれオレンジ♪
ララーララララ~~♪

編集・発行：「大宮アルディージャサポーターによるミニコミ誌発行有志の会」

りすしんぶんは、Jan_Ardy (Jan_ardyのオレンジ日記)、火の玉小僧(火の玉小僧の激辛アルディージャ)、Enry ([大宮アルディージャ]Data Junk)、トライ (アマザケオオミヤ)、よっしー (よっしーの日記) の執筆・編集と、大宮アルディージャサポーター有志の皆さんにより発行されています。りすしんぶんのオンライン版は、http://www.ever-green.ne.jp/jan_ardy/risu.htmに試合翌日にアップされていますので、併せてご利用下さい。問い合わせ：jan_ardy@hotmail.com

このフリーペーパーは、大宮アルディージャサポーター有志によって編集・発行・配布されています。

レッドカードギリギリ!?大宮アルディージャ系

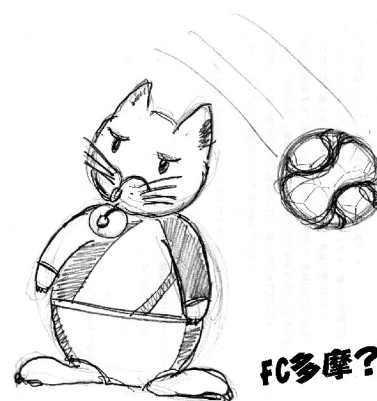
栗鼠新聞 りすしんぶん

第12号

2008/5/3発行

りすしんぶんの

FC東京戦 プレビュー



本日の対戦相手は開幕から好調を続けるFC東京。ここ2年ほどは迷走気味でしたが、城福新監督が当たりだったようです。ちょっと前に発売されたサッカーマガジンの監督特集によると理想はどうやら今のASローマだとか。

そしてお馴染み以外の活きのイイ新戦力も多数出現しています。まずは先日日本代表候補にも選ばれた、左SBの長友佑都。今、最も勢いのあるゴリラっぽい左SB。攻撃参加も要注意です。さらに途中から出てくるであろう、昨日19歳になったばかりのレフティー、大竹洋平。中村俊輔風のキックをする、流れを変えられる危険なMFです。

毎回、ホームでは分が悪いFC東京戦ですが、今年は埼玉スタでも駒場でもありません。ホーム、NACK5スタジアム大宮での開催です。最後にFC東京と大宮で試合をしたのは1999年11月8日。前世紀の話です。この試合は大宮が岩瀬のVゴールで勝っています。岩瀬もVゴールも懐かしい単語ですね。FC東京は昇格を目前にして物凄く苦しんでいた時期ですね。この試合にベンチ入りした選手のうち、大宮は斉藤雅人、FC東京は藤山と浅利がまだ現役です。今世紀初の大宮での東京戦がナイスゲームになりますように。もちろん勝点は3で。

FC東京DATA

前節まで
4位 (勝ち点：17)
得失点：+2
得点：15 失点：13
[得点ランク]
4得点：今野
3得点：赤嶺
カボレ

GWをHOMEで過ごす 幸せや♪

2008大宮のシンカNEXTを、データで解剖 2008序盤戦大分析

早くもシーズンの1/4となる第9節まで進み、大宮は4勝3分2敗の勝点15、得点14、失点9で、6位につけている。この勝点14はJ1昇格後では最もよい成績である。これはひとえに、樋口さん

の「アクションサッカー」をスローガンにした攻撃的なサッカーが功を奏している、と思われる。しかし、数字を見ると、実は得点欠乏症に陥っていた昨年とは異なり、2005/2006年も第9節の時点で得点14点取っていて、あまり変わりはない。それよりも、失点の6点は第9節時点ではJ1昇格後で最少、と、数字上は守備が良くなったのこの好成績となっている。

もちろん、これは守備的に引きこもるのではなく、積極的な守備が機能しているからといえる。もちろん好セーブの江角を始めとする守備陣の踏ん張りも大きい。

この積極的な守備で一番効果が数字に現れたのが警告の数。前からボールを奪いに行くので、ファールをしても悪質なものととられず、その結果警告が少なくなっている。昨年まで1試合平均2個とられていた警告が今年はここまで平均1.3個、退場者は未だに0と、とても少なくなっている。

今後は、このアクションサッカーを文字通り攻撃面でも発揮し、まだ多いとは言えない得点を増やして、1つでも上の順位をめざして欲しい。

昇格後の年別データ

	試合数	得点	失点	シュート	被弾	FK	CK	ファール	警告	退場
2005年	34	39	50	292	374	622	154	673	74	5
(1試合平均)		1.147	1.471	8.588	11.000	18.294	4.529	19.794	2.176	0.147
2006年	34	43	55	336	386	611	143	672	69	0
(1試合平均)		1.265	1.618	9.882	11.353	17.971	4.206	19.765	2.029	0.000
2007年	34	24	40	303	394	531	130	635	82	10
(1試合平均)		0.706	1.176	8.912	11.588	15.618	3.824	18.676	2.412	0.294
2008年	9	14	9	112	115	163	38	143	12	0
(1試合平均)		1.556	1.000	12.444	12.778	18.111	4.222	15.889	1.333	0.000

りすしんぶんの 2008大宮の 注目ポイント

①

〇〇今年は、去年の終盤から外国籍選手をそのまま残した大宮。その中でも昨年途中から加わり、清水戦で鮮やかなデビューを果たしたものの、その後は十分な結果を出せずにシーズンを終了してしまったデニス・マルケス。日本の生活にも慣れてきているだろうし、シーズン最初からチームに参加しているだ

輝け!大宮の新星たち

—新加入選手紹介Part1—

監督 樋口 靖洋

「信念のオヤジ」樋口靖洋。今期から大宮の監督に就任した、樋口新監督。若干24歳で現役引退してからは、ずっと日産〜マリノスで、コーチとしての実績を積んできました。そして45歳となった06年に、ついにJ2山形のトップチーム監督に就任！そして今年から、J1大宮

の監督に就任となりました。山形時代から「ハマった時の強さ」には定評アリ。大宮では「強さの継続」が課題となるか？ただ昔から「山形監督の経験者は出世する」と言われており、その出世頭となるのが期待される、フォークソング好きの愛すべきオヤジである。

25 MF 内田 智也

樋口監督に請われて横浜FCから大宮入りした内田。顔に似合わず体を張った芸(?)も得意で、すっかりチームに溶け込み、今では、豊富な運動量と正確な技術で、その存在感を強烈にアピールしている。熾烈な攻撃的でポジションを勝ち取り、試合での活躍を期待する!

26 DF 丹羽 大輝

G大阪から期限付きで加入したCB。昨シーズン在籍した徳島では主にボランチとして起用された。先日のナ杯の横浜戦で大宮デビューを果たしたが、内容はイマイチ。が、丹羽の実力はこんなもんじゃないはず。対人プレーの強さを生かし、次のチャンスを掴み取れ。

28 MF 土岐田 洸平

入団発表時は地味(失礼!)な存在だったが、動きの質を求める樋口監督の眼鏡に叶い、新人で唯一開幕戦から出場を果たした。まだスタミナ面で課題があるものの、献身的な動きで攻撃に守備に効いたプレーをみせている。早くゴールという結果を出して欲しい。

34 MF 青木 拓矢

世代代表に何度も選ばれている前橋育英出身の期待の大型ボランチ。確かな技術と物怖じしない性格で、ナビスコカップに出場したときにも存在感を放っていた。この調子だと近いうちにリーグ戦でみられるかも。代表もいいけど、大宮での活躍をぜひとも見たい。

けに、ブラジル国内でも高評価されているその実力を、いかに発揮して欲しい。
〇〇現在のところ、やること成すこと「全て当たっている」状態の樋口監督。でもただ一つ、うまく行かなかったことが…。それは「田中輝和の開幕スタメン起用」。開幕戦の右SBスタメンに抜擢され

た輝和でしたが、結局村山に、レギュラーの座を明け渡しました。いまいち成長しているように見えない守備力、フィジカル…。でも樋口監督の期待に応えるも応えないも、輝和次第!!いまこそ、田中輝和の成長&奮起を期待したものです!!